

2021年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月10日

上場会社名 株式会社 物語コーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 3097 URL http://www.monogatari.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 央之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 財務・成長戦略 担当 (氏名) 津寺 毅 TEL 0532-63-8001
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第1四半期の連結業績 (2020年7月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	16,621	5.1	1,723	67.3	1,788	80.5	1,273	98.7
2020年6月期第1四半期	15,805	8.5	1,029	△4.0	990	△21.2	640	△22.4

(注) 包括利益 2021年6月期第1四半期 1,234百万円 (97.5%) 2020年6月期第1四半期 624百万円 (△23.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	211.28	210.72
2020年6月期第1四半期	106.42	106.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第1四半期	40,173	18,493	45.8
2020年6月期	38,422	17,493	45.3

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 18,401百万円 2020年6月期 17,406百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	55.00	—	40.00	95.00
2021年6月期	—	—	—	—	—
2021年6月期 (予想)	—	50.00	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年6月期の連結業績予想 (2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	32,475	3.0	1,794	△1.0	2,121	17.8	1,144	11.0	190.07
通期	69,106	19.2	3,960	30.5	4,300	41.9	2,327	409.4	386.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 1社（社名）一、除外 1社（社名）物語香港有限公司

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期1Q	6,030,022株	2020年6月期	6,027,622株
② 期末自己株式数	2021年6月期1Q	1,030株	2020年6月期	968株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期1Q	6,027,427株	2020年6月期1Q	6,019,501株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はT Dnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の抑制により、景気は急速に悪化し極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言の解除後、個人消費は回復の兆しもみられるものの、新型コロナウイルス感染症の感染者数が再度増加傾向にあるなど、依然として予断を許さない状況が続いております。

外食業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた各自治体からの営業自粛要請やインバウンド需要の消失、さらにテレワークの普及や生活様式の変化により店内での飲食が減少しテイクアウトの利用が増加する等、経営環境が大きく変化しております。

当社グループは、緊急事態宣言解除以降、お客様と従業員の安全を第一に感染症対策を徹底しながら店舗運営を再開しました。売上高は徐々に回復したものの、国内既存店（注）の当第1四半期連結累計期間における売上高は、直営店において前年同期比2.6%減、フランチャイズ店において前年同期比3.2%減となりました。

このような環境の中、引き続き郊外ロードサイドの好立地への積極的な出店を進め、国内において直営8店、フランチャイズ3店、海外において1店の出店をした結果、当第1四半期連結会計期間末における当社グループの店舗数は550店舗（直営316店、フランチャイズ223店、海外11店）となりました（後掲表1）。また、既存店舗の内装変更、新メニュー開発、スマートフォン向け販促アプリの充実等、新規顧客の獲得と常顧客化に取り組み、店舗の収益改善に向けた施策を進めてまいりました。さらに、人材の採用や教育面の強化、海外事業の強化に加え、世代交代と業務執行体制の一層の強化を目的とした機構改革を実施し、中長期的な成長の実現に向けた基盤づくりに取り組んでまいりました。

以上の結果により、売上高は16,621,607千円（前年同期比5.1%増）、営業利益1,723,220千円（前年同期比67.3%増）、経常利益1,788,043千円（前年同期比80.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,273,464千円（前年同期比98.7%増）となりました。

（注）国内既存店とは、新規開店より18カ月以上稼働している店舗と定義しております。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、当社グループの事業は単一セグメントでありますので、その概況を部門別に示すと次のとおりであります。

前連結会計年度まで「焼肉部門」に含めておりました『熟成焼肉 肉源』は、「専門店部門」へ変更しております。前年同期比については、変更後の部門に組替えた数値で比較しております。

①焼肉部門

当第1四半期連結累計期間中において、『焼肉きんぐ』は5店舗の出店（直営3店、フランチャイズ2店）を実施しました。これにより、焼肉部門の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は253店舗（直営152店、フランチャイズ101店）となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は8,768,206千円（前年同期比11.6%増）となりました。

②ラーメン部門

当第1四半期連結累計期間中において、『丸源ラーメン』は3店舗の出店（直営2店、フランチャイズ1店）を実施し、『きゃべとんラーメン』は1店舗の出店（直営1店）を実施しました。これにより、ラーメン部門の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は167店舗（直営75店、フランチャイズ92店）となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は2,420,981千円（前年同期比2.2%増）となりました。

③お好み焼部門

当第1四半期連結累計期間中において、『お好み焼本舗』は1店舗の出店（直営1店）を実施しました。これにより、お好み焼部門の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は31店舗（直営17店、フランチャイズ14店）となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は451,926千円（前年同期比11.8%減）となりました。

④ゆず庵部門

当第1四半期連結累計期間中において、『寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵』は1店舗の出店（直営1店）を実施しました。これにより、ゆず庵部門の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は79店舗（直営63店、フランチャイズ16店）となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は2,872,082千円（前年同期比0.3%増）となりました。

⑤専門店部門

当第1四半期連結会計期間末における専門店部門の店舗数は9店舗（直営9店）であります。

以上の結果により、直営店の売上高は350,892千円（前年同期比17.7%減）となりました。

⑥フランチャイズ部門

主にフランチャイズ加盟企業からの売上ロイヤルティ・加盟金・業務受託料等であります。当第1四半期連結累計期間中にフランチャイズ3店舗の出店を実施しました。これにより、当第1四半期連結会計期間末のフランチャイズ店舗数は223店舗となりました。

以上の結果により、売上高は1,161,121千円（前年同期比2.1%増）となりました。

⑦その他部門

主に連結子会社である「物語（上海）企業管理有限公司」による取組みであります。当第1四半期連結累計期間中に1店舗の出店を実施しました。これにより、その他部門の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は11店舗となりました。

以上の結果により、売上高は596,397千円（前年同期比8.1%減）となりました。

表1 「部門別店舗数の状況」

(単位：店)

	直営（国内）	フランチャイズ（国内）	海外	2020年9月末 店舗数
焼肉部門	152	101	—	253
ラーメン部門	75	92	—	167
お好み焼部門	17	14	—	31
ゆず庵部門	63	16	—	79
専門店部門	9	—	—	9
その他部門	—	—	11	11
合計	316	223	11	550

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は40,173,142千円となり、前連結会計年度末と比較して1,750,854千円の増加となりました。これは主に現金及び預金が1,209,123千円増加したこと、売掛金が120,094千円増加したこと、設備投資により有形固定資産が495,524千円増加したこと、新規出店用地の契約により差入保証金が86,690千円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は21,679,552千円となり、前連結会計年度末と比較して750,384千円の増加となりました。これは主に短期借入金が200,000千円増加したこと、賞与引当金が246,216千円増加したこと、未払法人税等が291,620千円増加したこと、長期借入金が314,998千円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は18,493,589千円となり、前連結会計年度末と比較して1,000,469千円の増加となりました。これは主に利益剰余金が1,032,398千円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は45.8%（前連結会計年度末は45.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2020年8月11日に公表いたしました内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,888,090	11,097,214
売掛金	1,435,940	1,556,034
商品及び製品	348,939	367,408
原材料及び貯蔵品	78,378	84,414
その他	1,313,994	1,139,850
貸倒引当金	△527	△501
流動資産合計	13,064,816	14,244,421
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,342,516	17,612,583
その他(純額)	2,683,315	2,908,772
有形固定資産合計	20,025,831	20,521,355
無形固定資産		
	315,812	307,658
投資その他の資産		
差入保証金	4,183,212	4,269,902
その他	832,614	829,804
投資その他の資産合計	5,015,826	5,099,706
固定資産合計	25,357,470	25,928,721
資産合計	38,422,287	40,173,142
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,129,594	2,266,570
短期借入金	700,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	6,816,646	6,788,284
未払法人税等	335,558	627,179
株主優待引当金	29,184	41,940
賞与引当金	—	246,216
ポイント引当金	27,687	8,183
その他	3,790,742	4,009,006
流動負債合計	13,829,412	14,887,381
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	4,000,644	3,685,646
退職給付に係る負債	366,770	379,072
資産除去債務	510,607	524,667
その他	1,221,733	1,202,784
固定負債合計	7,099,755	6,792,171
負債合計	20,929,167	21,679,552
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,727,313	2,728,799
資本剰余金	2,541,304	2,542,790
利益剰余金	12,195,194	13,227,592
自己株式	△2,494	△3,004
株主資本合計	17,461,316	18,496,178
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,669	2,717
為替換算調整勘定	△60,319	△98,496
退職給付に係る調整累計額	1,851	1,538
その他の包括利益累計額合計	△54,797	△94,240
新株予約権	86,601	91,652
純資産合計	17,493,119	18,493,589
負債純資産合計	38,422,287	40,173,142

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
売上高	15,805,350	16,621,607
売上原価	5,369,544	5,514,044
売上総利益	10,435,805	11,107,563
販売費及び一般管理費	9,406,206	9,384,342
営業利益	1,029,599	1,723,220
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,148	3,808
受取賃貸料	2,953	2,761
協賛金収入	5,436	5,342
助成金収入	—	23,346
為替差益	—	29,008
その他	14,861	12,294
営業外収益合計	27,400	76,561
営業外費用		
支払利息	4,816	6,810
為替差損	39,585	—
賃貸収入原価	2,350	2,146
その他	20,019	2,780
営業外費用合計	66,771	11,738
経常利益	990,227	1,788,043
特別利益		
関係会社清算益	—	36,133
特別利益合計	—	36,133
特別損失		
固定資産除却損	8,250	5,286
店舗閉鎖損失	14,255	4,395
特別損失合計	22,505	9,681
税金等調整前四半期純利益	967,721	1,814,495
法人税等	328,365	541,030
四半期純利益	639,355	1,273,464
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,230	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	640,586	1,273,464

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	639,355	1,273,464
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,593	△952
為替換算調整勘定	△17,218	△38,177
退職給付に係る調整額	1,023	△313
その他の包括利益合計	△14,600	△39,443
四半期包括利益	624,754	1,234,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	626,485	1,234,021
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,730	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

「物語香港有限公司」は、当第1四半期連結会計期間において清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

当社は、飲食店事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。